

大阪市の施策全般について

民間ネット調査(令和6年1月実施)の結果

【調査目的】

現在、大阪市では「めざす姿」の実現に向け、次の取組を重点的に推進しています。

《めざす姿》

子どもや子育て世帯への重点投資により現役世代の活力を生み出し、その活力を社会全体に還元する流れを作ることにより、一人ひとりが多様な幸せ(ウェルビーイング)を実感でき、誰もが安心していつまでも住み続けたいと思う「にぎやかで活気あふれるまち大阪」の実現をめざしています。

- ・ すべての子どもの安全・安心が守られ、どのような家庭環境、経済状況であっても、子どもたちが分け隔てなく大切にされ、夢を追い求めることができるよう、日本一の子育て・教育サービスを実現する。
- ・ 万博を成功に導くとともに、そのインパクトを最大限に活かし、府市一体で成長戦略の取組を加速させ、大阪の経済やまちの更なる成長・発展を確たるものにする。
- ・ 本市を取り巻く状況や社会経済情勢の変化に対応した、持続可能な行財政基盤を構築する。

① 子育て・教育環境の充実

第2子の保育料無償化に向けた取組、待機児童対策、習い事・塾代助成、こども医療費助成、特定不妊治療を受ける方への支援、児童虐待防止対策、こどもの貧困対策、学校給食費の無償化、ICTを活用した教育の充実、いじめ・不登校対策 など

② 暮らしを守る福祉等の向上

物価高騰対策(給付金の支給、上下水道料金の減額)、特別養護老人ホームの整備、認知症高齢者支援、市民の健康づくりの推進(がん患者支援 ほか)、若者・女性の活躍推進施策 など

③ 経済成長に向けた戦略の実行

大阪・関西万博の開催推進、IRを含む国際観光拠点の形成、DXの推進、イノベーション創出、中小企業の総合的支援、国際金融都市の実現に向けた取組、脱炭素化の推進、御堂筋の空間再編・魅力創出、プレミアム付商品券事業による消費活性化 など

④ 都市インフラの充実

うめきた2期区域・新大阪駅周辺・大阪城東部地区・夢洲のまちづくり、なんば駅周辺の歩行者空間化、なにわ筋線や淀川左岸線延伸部の整備 など

⑤ 防災力の強化

災害救助物資の充実、堤防等の耐震対策 など

これらの主な具体的施策について、ご意見をお聞きし、今後の参考とすることを目的としています。

【調査期間】

令和6年1月30日（火曜日）～ 1月31日（水曜日）

【留意点】

※質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。

※数値(%)は、各実数を元に比率表示し、小数第2位を四捨五入しています。

したがって、内訳の合計が全体の計に一致しないことがあります。

※本アンケートの回答者は民間調査会社に登録するインターネットモニターであり、回答者の構成は無作為抽出+プールのように「市民全体の縮図」ではありません。そのため、調査結果は、「市民全体の状況」を示すものではなく、あくまで本アンケートの回答者の回答状況にとどまります。

【回答者数と内訳】

●回答者数 500名

●回答者の性別

年代	人数	割合
男性	250	50.0%
女性	250	50.0%
合計	500	100.0%

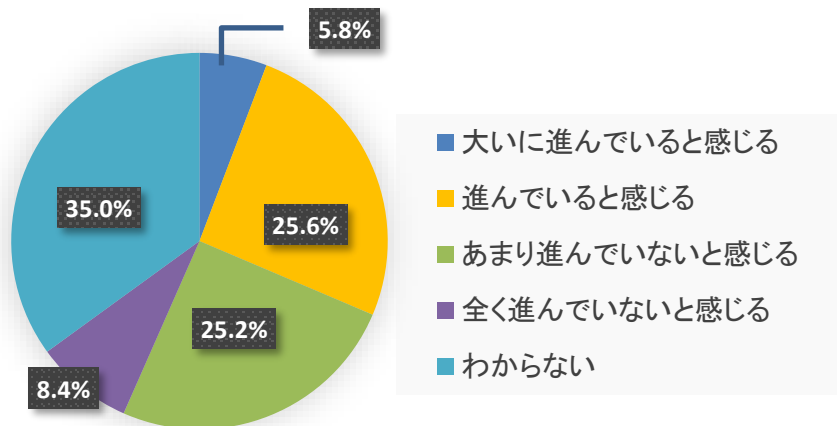
●回答者の年代

年代	人数	割合
18歳～29歳	100	20.0%
30歳～39歳	100	20.0%
40歳～49歳	100	20.0%
50歳～59歳	100	20.0%
60歳以上	100	20.0%
合計	500	100.0%

【結果の概要】

「子育て・教育環境の充実」が進んでいると感じられますか。	
問1	主な取組：第2子の保育料無償化に向けた取組、待機児童対策、習い事・塾代助成、こども医療費助成、特定不妊治療を受ける方への支援、児童虐待防止対策、こどもの貧困対策、学校給食費の無償化、ICTを活用した教育の充実、いじめ・不登校対策 など

令和5年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	29	5.8%
進んでいると感じる	128	25.6%
あまり進んでいないと感じる	126	25.2%
全く進んでいないと感じる	42	8.4%
わからない	175	35.0%
合計	500	100.0%



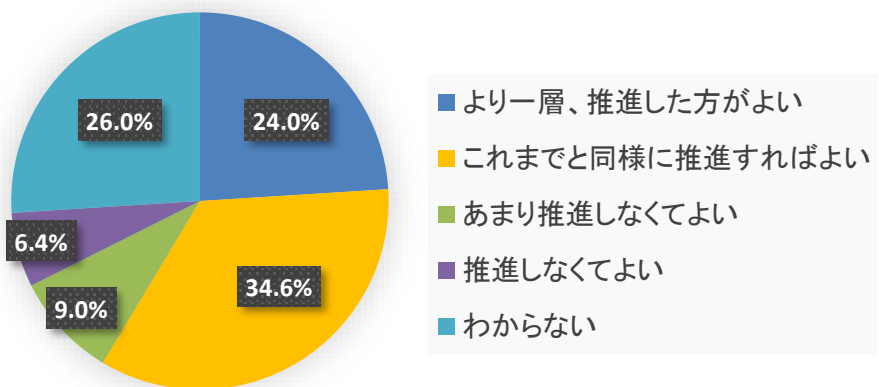
昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	19	3.8%
進んでいると感じる	121	24.2%
あまり進んでいないと感じる	149	29.8%
全く進んでいないと感じる	47	9.4%
わからない	164	32.8%
合計	500	100.0%

【調査結果】

「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が31.4%、「あまり進んでいないと感じる」、「全く進んでいないと感じる」と答えた方が33.6%となっており、どちらも概ね3割となっているが、昨年度と比較すると「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が3.4ポイント増加している。

問2 今後、「子育て・教育環境の充実」について、どのようにすればよいと思いますか。

令和5年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	120	24.0%
これまでと同様に推進すればよい	173	34.6%
あまり推進しなくてよい	45	9.0%
推進しなくてよい	32	6.4%
わからない	130	26.0%
合計	500	100.0%



昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	159	31.8%
これまでと同様に推進すればよい	162	32.4%
あまり推進しなくてよい	25	5.0%
推進しなくてよい	29	5.8%
わからない	125	25.0%
合計	500	100.0%

【調査結果】

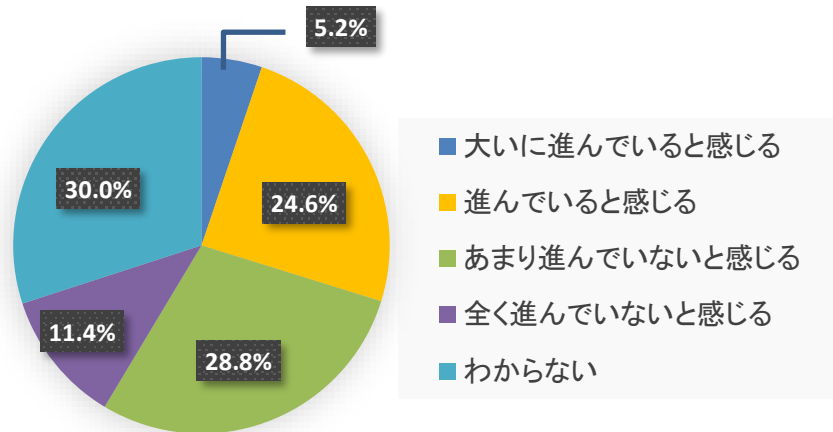
「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が58.6%、「あまり推進しなくてよい」、「推進しなくてよい」と答えた方が15.4%となっており、概ね6割の方が推進した方がよいと答えているが、昨年度と比較すると「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が5.6ポイント減少している。

「経済成長に向けた戦略の実行」が進んでいると感じられますか。

問3

主な取組：大阪・関西万博の開催推進、IRを含む国際観光拠点の形成、DXの推進、イノベーション創出、中小企業の総合的支援、国際金融都市の実現に向けた取組、脱炭素化の推進、御堂筋の空間再編・魅力創出、プレミアム付商品券事業による消費活性化 など

令和5年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	26	5.2%
進んでいると感じる	123	24.6%
あまり進んでいないと感じる	144	28.8%
全く進んでいないと感じる	57	11.4%
わからない	150	30.0%
合計	500	100.0%

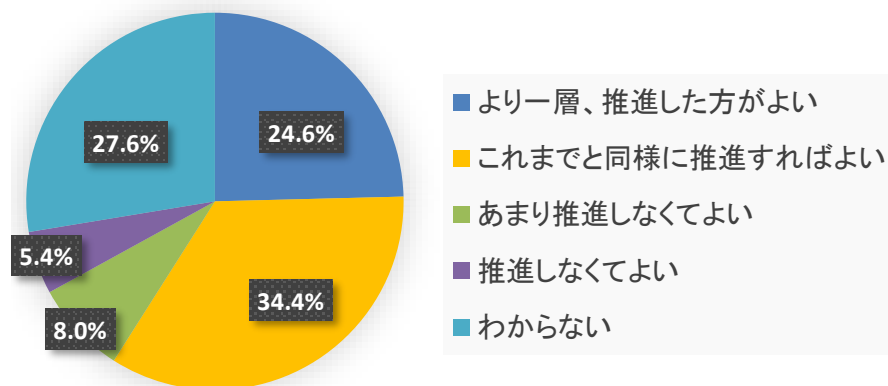


【調査結果】

「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が29.8%、「あまり進んでいないと感じる」、「全く進んでいないと感じる」と答えた方が40.2%となっており、概ね4割の方が進んでいないと答えているが、昨年度と比較すると「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が5.0ポイント増加している。

問4 今後、「経済成長に向けた戦略の実行」について、どのようにすればよいと思いますか。

令和5年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	123	24.6%
これまでと同様に推進すればよい	172	34.4%
あまり推進しなくてよい	40	8.0%
推進しなくてよい	27	5.4%
わからない	138	27.6%
合計	500	100.0%



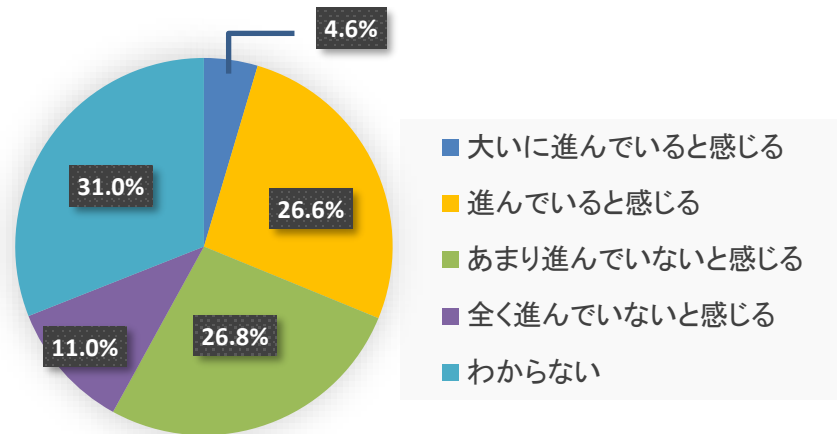
【調査結果】

「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が59.0%、「あまり推進しなくてよい」、「推進しなくてよい」と答えた方が13.4%となっており、概ね6割の方が推進した方がよいと答えているが、昨年度と比較すると「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が4.2ポイント減少している。

昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	179	35.8%
これまでと同様に推進すればよい	137	27.4%
あまり推進しなくてよい	34	6.8%
推進しなくてよい	20	4.0%
わからない	130	26.0%
合計	500	100.0%

問5 「めざす姿を実現し大阪を豊かにするための施策」が進んでいると感じられますか。

令和5年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
大いに進んでいると感じる	23	4.6%
進んでいると感じる	133	26.6%
あまり進んでいないと感じる	134	26.8%
全く進んでいないと感じる	55	11.0%
わからない	155	31.0%
合計	500	100.0%

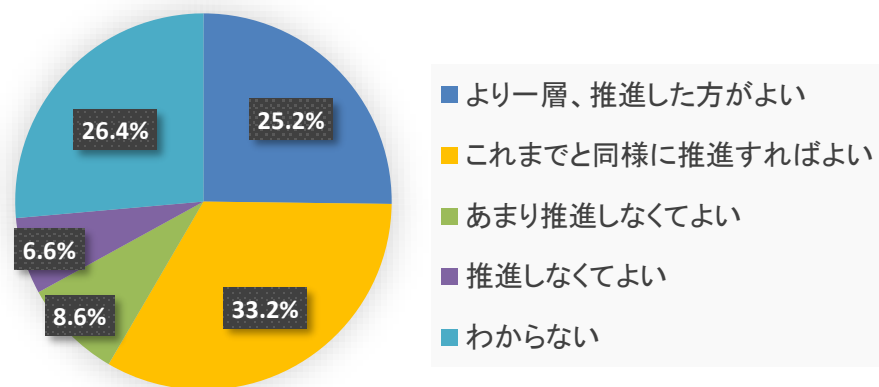


【調査結果】

「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が31.2%、「あまり進んでいないと感じる」、「全く進んでいないと感じる」と答えた方が37.8%となっており、概ね4割の方が進んでいないと答えているが、昨年度と比較すると「大いに進んでいると感じる」、「進んでいると感じる」と答えた方が6.8ポイント増加している。

問6 今後、「めざす姿を実現し大阪を豊かにするための施策」について、どのようにすればいいと思いますか。

令和5年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	126	25.2%
これまでと同様に推進すればよい	166	33.2%
あまり推進しなくてよい	43	8.6%
推進しなくてよい	33	6.6%
わからない	132	26.4%
合計	500	100.0%



【調査結果】

「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が58.4%、「あまり推進しなくてよい」、「推進しなくてよい」と答えた方が15.2%となっており、概ね6割の方が推進した方がよいと答えているが、昨年度と比較すると「より一層、推進した方がよい」、「これまでと同様に推進すればよい」と答えた方が4.4ポイント減少している。

昨年度の回答結果	回答者全体 (500名)	
より一層、推進した方がよい	166	33.2%
これまでと同様に推進すればよい	148	29.6%
あまり推進しなくてよい	18	3.6%
推進しなくてよい	28	5.6%
わからない	140	28.0%
合計	500	100.0%